

科目名		単位数	課程・学科・学年		使用教科書名(出版社)			
女流日記文学研究		2	全日制・普通科・3年次		『和泉式部日記』(角川学芸出版)			
科目の目標		1 さまざまな女流日記文学を読み味わうことによって、古典を読む力を養う。 2 さまざまな女流日記文学を生み出した当時の社会の高度な文化的蓄積や伝統について理解する。 3 さまざまな女流日記文学についての理解や関心を深めることによって、古典に親しみ人生を豊かにする態度を育てる。						
時期	単元名	領域	指導時間	単元で育成する資質・能力 ＜単元の評価規準＞	評価方法	主な学習活動	主な言語活動	教材及び教科 等横断的な視 点等
4 月 5 月	和泉式部日記を学ぶ	日読 むこ と	40	① 知識・技能 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙をゆたかにしている。(1)ア)	記述の点検 (ノート)	○作品に描かれる平安時代の社会情勢について調べ、発表する。 ○和歌に着目しながら全35段を通読し、文章の構成や展開、表現の特色などについて考えたことをまとめる。 ○作品の特徴や考えられる書き手の意図などについて考え、発表する。	『和泉式部日記』を通して読み、その内容や形式などに関して興味をもったことや疑問に感じたことについて、調べて発表したり議論したりする活動。 (関連：〔思考力、判断力、表現力等〕A(2)ア)	「和泉式部日記」(和泉式部)
				② 思考・判断・表現 「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。(A(1)カ)	記述の点検 (プレゼンテーションシート) 記述の分析 (ペーパーテスト)			
				③ 主体的に学習に取り組む態度 全章段の読み比べを通して、積極的に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えを持つ中で、自らの学習を調整しようとしている。	記述の確認 (振り返りシート)			
1 0 月 5 1 月	日記作品を比べ読みする	日読 むこ と	30	① 知識・技能 古典を読むことを通して、我が国の文化の特質などについて理解を深めている。(2)ア)	記述の点検 (ノート)	○時代や作者の違う日記文学作品について概要を調べ、発表する。 ○一つの作品を選び、その成立背景や他の作品などとの関係を踏まえながら通読し、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察する。 ○作品の特徴や考えられる書き手の意図などについて考え、報告書にまとめ、発表する。	日記文学作品を複数読み比べ、作品の特徴などについて発表したり報告書にまとめたりする活動。 (関連：〔思考力、判断力、表現力等〕A(2)オ)	「更級日記」(菅原孝標女) 「蜻蛉日記」(右大将道綱母) 「十六夜日記」(阿仏尼)ほか
				② 思考・判断・表現 「読むこと」において、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。(A(1)オ)	記述の点検 (プレゼンテーションシート・報告書) 記述の分析 記述の確認 (振り返りシート)			
				③ 主体的に学習に取り組む態度 複数作品の読み比べを通して、積極的に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えを持つ中で、自らの学習を調整しようとしている。	記述の確認 (振り返りシート)			
領 域 こ と の 指 導 時 間 数 の 計	話すこと・聞くこと		0					
	書くこと		0					
	読むこと		70					
指導時間数の合計			70					